

# 私たちがキリストの奥義を語れるように、祈ってください。

イザヤ51:1

## 2014(26)年 週 報

5月 4日

第1聖日

3350号

「聖潔の道」

(ペンテコステ連続講演第2回)

### 聖言

「神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。あなたがたが不品行にを避け、各自わきまえて、自分のからだを、聖く、また尊く保ち、神を知らない異邦人のように情欲におぼれず、また、このようなことで兄弟を踏みつけたり、欺いたりしないことです。」(Iテサロニケ四ノ三～六)

### 礼拝の恵みV

中国で二千人の収容できる礼拝堂が違法建築で完成したとたん重機で壊されました。当局は事前に違反箇所を指摘して是正勧告すれば済むことなのに随分強引なやり方です。悪魔の一番嫌いなことは神を礼拝することです。という事は礼拝は人間の最高の行為です。宮内庁主催の園遊会に招待されたり、ノーベル賞の授与式に招かれるなら一張羅の背広や和服をお金を工面してでもあつらえます。礼拝に出るのはそれ以上に光栄の至りなのです。そのようなありがたい礼拝なのに価値がわからないので、多くの人は出席されません。もつたいないことです。

神様は荒野で礼拝を認めないで贖罪所に置かれた契約の箱で礼拝を要求されました。クリスチャンの集う教会こそ聖なる礼拝の場所です。成人男子だけで六十万と言われるイスラエルの天幕共同体は礼拝の幕屋を中心に周囲に民の住居用の天幕張った。礼拝は十字架より流れる血潮を心に注がれたものがささげる行為である。第一番目の全焼のいけにえはすべてをささげること。二番目の穀物は生活をささげること。第三番目の和解のいけにえは神との交わり、第四番目の罪のささげものは悔い改めと赦し。第五番目の罪過のささげものは内面の罪のきよめである。礼拝は以上五つのささげものをするのと同時に主イエス・キリスト五つのささげものとなり、わたしたちを父の前に導き礼拝をささげさせてくださる。

(APギブス礼拝参考)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一四年四月二三日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「エマオの途上」

(イースター連続講演第四回)

「ここでふたりは話し合った。道々お話になっている間も、聖書を説明してくさった間も、私たちの心はうちに燃えていたではないか。」(ルカ二四ノ三二)

一、礼拝の栄光

クレオパともう一人の弟子は目が遮られて復活のイエス様が変わらなかつた。そのかたから聖書から十字架と復活を解き明かしていただく。礼拝とは罪人は見ることでできない栄光のキリストを聖書を通してみることである。

二、礼拝の祝福

クレオパらは無理やりに旅人を宿屋に泊めて聖書のことをお聞きした。復活のイエス様は聖書を喜びに変えてくださる。そればかりでなく、旅人と思っていたイエス様からパンを裂いて食べさせていただいた時、初めて復活のイエス様であることがわかった。

三、礼拝のささげもの

復活のイエス様にお会いしたクレオパらはエルサレムの戻ると弟子達も「シモンに復活のイエス様が現れたことでもちきりであった。かれらもイエス様にお会いしたことを証した。そうこうするうちに復活のイエス様が現れて食べるものを要求した。それで焼いた魚をさしあげると、イエス様は弟子たちの前で召し上げられました。イエス様の肉と血を十字架よりいただき、罪の赦しのみならず復活の生命も与えられた。わたしの粗末な魚のようなささげものさえ復活のイエス様は喜んで受け入れてくださる。

二〇一四年 四月三〇日午後七時 祈禱会 山本牧師

「聖会準備祈禱会」(ペンテコステ聖会連続講演第一回)

「神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。あなた

がたが不品行に避け、各自わきまえて、自分のからだを、聖く、また尊く保ち、神を知らない異邦人のように情欲におぼれず、また、このようなことで兄弟を踏みつけたり、欺いたりしないことです。なぜなら、主はこれら全て私たちが前もってあなたがたに話し、きびしく警告しておいたところです。神が私たちを召されたのは、汚れをおこなわせるためではなく、聖潔を得させるためです。ですから、このことを拒む者は、人を拒むのではなく、あなたがたに聖潔をお与えになる神を拒むのです。」(一テサロニケ四ノ三〜八)

「あなたがたは群生するどんなものによつても、自分自身を忌むべきものとしてはならない。またそれによつて、身を汚し、それによつて汚れたものとなつてはならない。わたしはあなたがたの神、主であるからだ。あなたがたは自分の身を聖別し、聖なる者となりなさい。わたしが聖であるから、地をはいかなる群生するものによつても、自分自身を汚してはならない。わたしは、あなたがたの神となるために、あなたがたをエジプトの地から導き出した主であるから。あなたがたは聖なる者となりなさい。わたしが聖であるから。」(レビ二一ノ四三〜四五)

新約において、3種類のギリシャ語が聖化に関係して用いられていることは神学的にも実践的にも興味深いことであり、また重要な意味を示している。三つの言葉とはハギオス、カサロス、ハグノスである。ハギオス(形容詞形)は思念的にも実際的にも絶対的な聖さを表す言葉である。カサロスは単に清いことを表す用語である。ハグノスは独特な意味を含むもので、それは、あらゆる種類の汚染や誘惑に直面し、それに対する勝利を得つつ、その結果として保持していく聖さなのである。御父はハグノスではなくハギオスとして存在されるが、御子はその

地上生涯において人間性の完全な徳をあらゆる誘惑に打ち勝つて得られた故にハギノスなる方である。レビ記には衣食住全般にきよいものと汚れたものが記されている。これは外側において区別することにより、内的にきよさを重要視している。たしかに他宗教においてもクリスチャンよりも真面目な方はたくさんおられる。しかし、私たちの聖化は私のため十字架の上で血をながし、死んで三日目に復活されたイエス・キリストの血の注ぎと聖霊の体験をとおして、キリストのきよさにあずかるのである。他の宗教にない聖化である。して

### 韓国釜山市イサク教会青年部来日

日時 五月三日(土) 午後一時ころ

メンバー ペ副牧師引率一七名(男七名、女一〇名)

プログラム 三日(土) 午後トラクト配布

四日(日) 午前二〇時 合同礼拝

午後〇時 韓国料理とワークショップダンス

夕方 大阪へ移動

ペンテコステ(聖霊降臨)聖会

日時 五月五日(月)

「聖潔の喜び」 午前一〇時 聖会 山本牧師

「御霊の聖潔」 午後二時 聖会 足達牧師

「救いと聖潔」 午後七時 聖会 西田牧師